



11月の園だより

令和5年11月1日
目黒区立中町保育園園長

先日の運動会は天候に恵まれ、保護者の皆様からのあたたかい応援をいただき、子どもたちは取り組んできたことをのびのびと発揮していました。今年は親子競技も行え、みんなで笑顔溢れる1日を過ごせたことに職員一同喜びを感じています。保護者の皆様からもたくさんの感想をいただきありがとうございました。

10月末に4・5歳児クラスが掘って来たさつま芋で焼き芋会を行いました。大きいクラスの子どもが小さいクラスの子どもに芋の洗い方や、アルミホイルの巻き方を教えたり、優しく声をかけたりしながら準備する姿があり頼もしく感じました。土を洗い流す芋洗いは、「スポンジが真っ黒になっちゃった、水も」と言いながら結構大変でしたが、きれいに洗い上げると満足気な様子でした。「おいしい焼き芋になるね」と子どもに声をかけると、1人の子どもが「あんまり好きじゃないんだ」と伏し目がちで言いました。そのやりとりを隣で聞いた子どもが「好きじゃないけど頑張って食べてみる」「僕は好きだから食べる」と話し、様々な思いを抱きながら取り組んでいることを感じました。その後、炭火の中に投入し、芋が焼き上がる様子などを間近で見ると「いいにおいがする」「早く食べたいなあ」と思い思いに話す姿が見られました。そして、いよいよおやつの時間になり園庭で食べ始めると「おいしい!」「甘い」という声が聞かれる中、苦手な子どもの近くへ行ってみると「食べてみたらおいしい」「世界一」という感想に思わず微笑んでしまいました。自分たちで準備した焼き芋の味は格別だったようです。

保育指針の食育に関連する内容として、健康な心と体を育てるために望ましい食習慣の形成が重要であることが示されています。園では、和やかな雰囲気の中で友達や保育士等と食べる喜びや楽しさを味わうことを大切にしています。

《 行事予定 》

歯科検診（全園児）
交通安全教室（3・4・5歳児）
身体計測（全園児）
避難訓練（全園児）

～幼児お楽しみ会～

毎年恒例の職員による劇や楽器演奏を楽しみました。「3匹の子ぶた」の劇では、子ぶたやオオカミ役になりきった先生たちが登場すると「おもしろい、楽しい!」とわくわくしながら見入っていました。お楽しみ給食も「食べるのもったいない」と大好評でした。



《芋ほり遠足》

「あと何日で遠足だね」「どんなお芋が掘れるかな」と4・5歳児の子どもたちはとても楽しみにしていました。当日は、天候にも恵まれ掘った土の中からさつま芋が見えてくると「見て、お芋あったよ」「まだとれない、手伝って」「いいよ」と友達と助け合っています。昨年より土の深いところにあるさつま芋に苦戦しながら自分の掘り出した芋を嬉しそうに教えてくれました。さつま芋の掘り方を意識しながら「まだグラグラしないから、もう少し掘らないとね」「お芋傷つけないようにしないとね」とさつま芋を抜くタイミングや力加減も注意して掘っていた姿が印象的でした。掘り終わると、さつま芋でいっぱいになった芋袋の重さを感じ、さらに嬉しそうな子どもたちでした。また、一生懸命さつま芋を掘った後のお弁当はより一層おいしかったようです。



散歩先の好きな遊び



油面公園

梅林では、ダンゴムシやトンボなどの虫探しや、石垣を一本橋に見立て「一本橋渡れ♪」と歌いながら渡ることを楽しんでいます。木の下に落ちている実を拾ったり、木の周りに集まって木に抱きついて隠れてみたりしています。また、広場では、かくれんぼや氷鬼などのルールのある遊びを楽しんでいます。



(乳児・幼児)

中央緑地公園

秋になるとたくさんのドングリが落ちています。「緑のドングリがあったよ」「こっちには帽子を被ってるのもあったよ」とドングリの違いを見つけて楽しむ姿や集めたドングリを石の上に並べて「いらっしやいませ、どれにしますか？」とお店屋さんごっこを楽しむ子どもたちもいます。

秋の自然に触れながら楽しくやりとりを楽しんでいます。(乳児・幼児)



三角山公園

葉っぱや石を見つけて嬉しそうに触れたり保育士に見せてくれます。広場では「まてまて」と追いかっこやしっぽ取り、むっくりくまさんの遊びを楽しんでいます。(乳児)



林試の森公園

木々が多く、虫探しや自然物に触れながら探索できることを楽しんでいます。また広々とした公園の中で思いきり走り、木に隠れながら『かくれんぼ』や『どろけい』といった遊びも楽しんでいます。鬼に見つからないよう上手く隠れて忍び寄るなど、林試の森ならではの環境の中で体を動かして遊んでいます。

3月のお別れ遠足は、幼児クラス合同で行き異年齢チームに分かれていろいろなゲームを楽しんでいます。

(幼児)

